

新型コロナの感染者数が減少傾向にあるという報道が見られるようになってきました。医療関係者をはじめ、様々な人たちの尽力が実を結びつつあります。本校保護者の中にも、最前線で尽力されている方がいます。本当に感謝です。しかしながら、「もうすぐ新型コロナの恐怖から解放される」とか「これでもうすぐ学校が始まる」などと安易に考えてはいけなんでしょう。そうした気の緩みが、新型コロナへの予防策を怠ることにつながり、今尽力している人たちの努力を水の泡にしまうかもしれません。また、学校再開についても、ここで「もうすぐ始まる」と良い面ばかりに目を向けてしまうと、自分の思った通り始まらなかったときに、「まだか…」と心が折れてしまうでしょう。是非『最悪を分析して最善をイメージする』、つまり「学校がいつまで経っても再開されない…」という最悪を考えて危機管理を行いながら、進路実現などの自分が求める最善の結果をイメージして行動を続けてください！（増）

～【重要】今後についてのお知らせ～

今後について重要なお知らせもありますので、下記①②をご覧ください。よろしく申し上げます。

【お知らせ①】

1. 小論文や志望理由書のメール添削について〔再掲〕

この期間、「進路について準備を進めていきたいけど…」と不安に思っている人もいます。進路部の先生方が、小論文や志望理由書のメール添削をしてくださっています。ごく一部の人は活用していますが、あまりの少なさに『本当にみんな平気なの！？』と強く感じています。今がチャンス！！この機会を活用して、自分の進路を切り拓こう！そして、ちょっと小言…。

海国の進路先への受験形態を考えると多くはAOや推薦の形態のはずです。そこでは、小論文や志望理由書を書くことが求められます。試験が迫り焦ったように直前に添削をお願いして来たにもかかわらず、「添削結果まだですか？」「早くしてください！提出期限が…」という自分勝手な発言をする人を毎年見ます。正直、そのような自分勝手な人の進路実現の手伝いは快くできません。そんな自分勝手な発言って、みなさんの中ではありますか？自分の進路が実現できれば先生方の都合は無視ですか？こうした自己都合しか考えない人たちが、必ず学校生活やドミ生活を乱します。

私たちは、『仕事』だと割切ってみなさんの進路実現のサポートをしたくありません。『こんなに頑張っている、こいつの進路実現をサポートしたい！』という前向きな思いでサポートしたい。是非、私たちにみなさんの進路実現を快くサポートさせてください。

2. オンラインによる個人面談の実施

来週より1日6人程度を目安として、1人15分程度のオンライン個人面談を実施します。イメージとしては、学習ガイダンス期間の個人面談だと思ってください。基本的に全員と行う予定ではありますが、ネット環境等の事情によって実施が難しい生徒については電話による面談を実施します。また、進路等の個人情報扱う形になりますので、情報漏洩などオンラインによる面談に不安を感じる場合にも電話での面談とします。なお、面談実施日時や時間につきましては、担任より生徒本人に連絡をします。詳細につきましては、下記をご覧ください。

目的：①進路活動進捗状況の確認及び、進路や生活について相談の機会設定
②スマートフォンやPCによるミーティングアプリの操作及び動作の確認

実施期間：5/20（水）～5月中

面談日時の連絡方法：面談実施の前々日（2日前）の15:00までに生徒本人に担任が連絡
※オンライン面談への不安がある場合は、担任連絡の際にその旨を伝えてください。

使用アプリ：Cisco Webex Meetings（シスコ ウェブエックス ミーティングス）
※詳細は【シスコ webex】で検索し、使用端末に各自でダウンロードをお願いします。

ログイン方法及びミーティングID等：電話連絡の際に担任よりお伝えします。

【お知らせ②】

3. Classi(クラッシー)のログインについて

前回の郵送物の中に、CassiのログインIDやパスワードを記載したプリントを個人ごとに配布しました。ログインできましたか？今後、Cassiを使っての学年連絡、課題の掲載等の実施も検討してしますので、ログインして個人パスワードの設定を全員おこなってください。また、担任や教科担当からのコメントを確認した際には、どの程度の人が見ているか把握したいので『見ました！』ボタンを押してください。なお、初期ID・初期パスワードを忘れた、ログインできない等の問題があった場合には、学校の担任まで連絡を入れてください。よろしくお願いいたします。

4. 毎日12時までに海国HPを確認する習慣をつけてください！

4月中旬以降にみなさんに連絡した際に、「海国のHPを1日1回はチェックしてください」とお伝えしました。見てくれているでしょうか？課題の掲載、課題の提出期限や提出方法の連絡など、重要な連絡が更新されています。そうしたものを確認せずに、課題の提出が遅れたり、指示通りの課題が提出されていなかったりといった問題も出てきています。毎日12時までに1回以上海国HPを開き、更新情報の有無を確認してください。よろしくお願いいたします。

5. 担任団による進路相談について

この度、各学年に1台、家庭連絡用のスマートフォンがレンタルされました。担任との連絡が直接取りやすくなりました。また、これを機に進路相談も強化していきたいと思っています。誰に相談したら良いかわからない進路相談等は各担任に、相談内容が決まっている人は下記の相談項目を参考にして、担当者宛に連絡してみてください。一人で抱え込まず、少し勇気を出して相談してみましょう！

【学年用スマートフォン番号】

学年委員の保護者の方に伝えて共有してもらいます。 ※使用できる期間は、6/7までです。

【相談項目及び学年担当者】 ※項目に関わらず相談したいことがあれば学年以外の先生でもOKです♪

- ①将来のことが決まらない、体育系の進路等の相談【担当：増子（3A）】
- ②英語検定、語学系進学等、英語に関する相談【担当：野口（3A）】
- ③海技短大進学等、海洋系の進路に関する相談【担当：伊藤（3B）】
- ④生物、農業関係進路に関する相談【担当：関谷（3B）】
- ⑤海技短大を除く小論文、志望理由書等の添削に関する相談【担当：須賀（副担任）】

【学年用スマートフォン曜日担当者】 ※電話対応できる時間は平日の8:30～16:00となります。

月曜（増子）、火曜（野口）、水曜（伊藤）、木曜（関谷）、金・土・日曜（増子）

上記のように電話当番を決めています。曜日担当者から、他の先生へ電話を取り次ぐこともできます。悩んでいるなら電話しよう！私たちも一緒に悩みます。あなたの進路実現に協力させてください！

～ 新型コロナ流行の時期に高校生であることの意味を考える ～

3学年主任 増子 良太

先日、オンラインによる部活指導をしている際に、私の同期のメンタルコーチが京都から参加してくれました。そのときに部活の選手たちに伝えてくれた言葉の中に、大変印象深いものがありました。それが、「この新型コロナが流行した時期に、高校球児であることにはきっと何か意味がある」といったものでした。この言葉をご自身の高校球児の息子さんにも伝え、その意味を考えさせているそうです。

現在マイナスの状況に陥り、多くの人がこの状況で高校生でいる自分を不運だと思っているはずですが、そんな人はあえて『この時期に高校生でいられるプラスの意味ってなんだろう？』と脳に問いかけてみてください。きっと脳がプラスの答えを導き出してくれるでしょう。そして、その答えがこの状況でも前向きに突き進んで行けるあなたにしてくれるでしょう！間違いなく！！私はみなさんが、今高校生である意味を次のように考えています。それは、当たり前であり、あるときには不平不満ばかり述べていたみなさんに、学校やドミ生活の尊さ、仲間や先生への感謝などの『当たり前』にあるもの、『当たり前』にあることへの感謝の気持ちを思い出してもらいたいかなど。当たり前への感謝を思い出してもらいたいから、誰かがみなさんをこのマイナス状況の時期に高校生であることに導いたのかもしれないね。

新型コロナの流行により、当たり前が当たり前ではなくなったこの状況だからこそ、当たり前だったことへの感謝を思い出してみるのも良いかもしれないですね♪様々な人やモノへの感謝の気持ちが、あなたに大きな力を与えてくれることでしょう。

感謝